

副次効果評価シート

主要目標番号		I.I-3.(6)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		洪水被害危険度の軽減					
評価対象地区・箇所名		急場、浅川、東入、新田					
副次効果評価項目	I 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	I-1 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		I-2 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
	(6) 歩行者等の通行空間の確保						
	(7) 道路景観の向上						
	I-3 農林水産業の振興	(1) 農村生活・生産機能の向上					
		(2) 農業生産力の向上	●				
		(3) 農業用排水能力の向上	●	○	「農業用排水能力の向上」の評価指標によるランクa 【急場】 用排水能力の向上率 1.0 ≧ 1.0 老朽度 1.98 ≧ 1.0 【浅川】 用排水能力の向上率 1.0 ≧ 1.0 老朽度 2.5 ≧ 1.0 【東入】 用排水能力の向上率 1.61 ≧ 1.0 老朽度 2.38 ≧ 1.0 【新田】 用排水能力の向上率 6.97 ≧ 1.0 老朽度 1.93 ≧ 1.0	2	
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)					
		(5) 森林整備の効率化					
		(6) 洪水被害危険度の軽減					
	II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保				
(2) 災害に強い道路の確保							
(3) 都市災害防止							
(4) 交差点の安全性、円滑性の向上							
II-2 洪水・土砂被害の防止		(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
II-3 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減					
副次効果評価項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化					
		アクセス機能の維持					
		主要渋滞ポイントの解消					
	生活環境	水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供	●				
		飲雑用水の安定供給					
		糞尿の処理					
	地域の文化・学習等活動の支援						
	各種情報の円滑な提供						
	自然環境	水源涵養機能の向上					
生態系空間の再生							
事故・災害防止	果樹園景観の保全						
	防火帯・延焼遮断帯の確保						
	緊急時の避難・救助機能の確保						
	被災時の被害波及の防止	●					
	既存施設の崩壊危険性の排除	●	○	ため池堤体の崩壊に伴う宅地等への危険性の排除			
生産性	走行安全性の確保						
	林業所得の向上						
	遊休農地の解消						
	新たな公共用地の創出						
その他	農地の保全	●	○	ため池整備により、受益地の農地の保全が図られる。			
	農林産物の販売促進						
	自然エネルギーの活用						
	リサイクルの推進						
	文化・歴史的資源等の保存・復元						
他事業との一体施工	●						
重要プロジェクトとしての位置づけ	●						

副次効果評価点合計 4

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内での基準区分のランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。